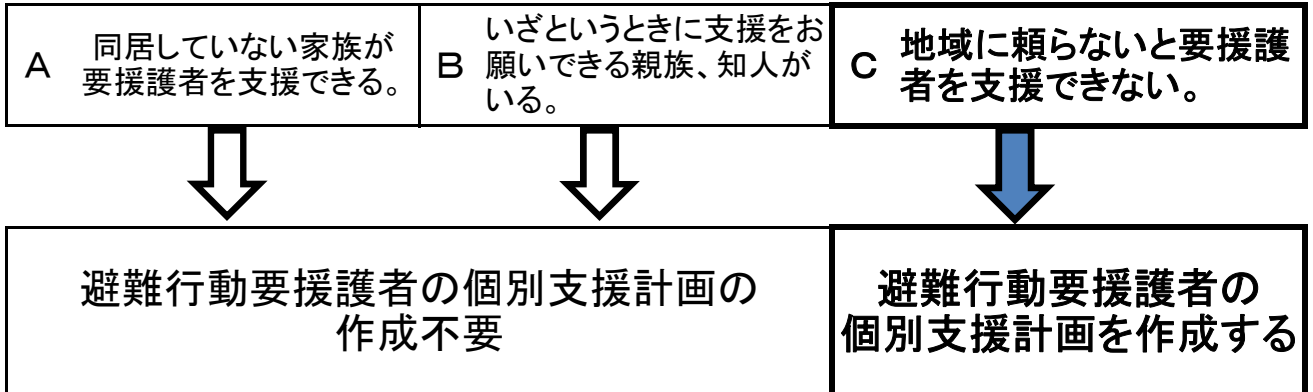


地域における「避難行動要援護者個別支援計画」作成手順

災害時要援護者名簿(ピンク色の紙)に記載されている「避難行動要援護者」の状況を確認してください。

避難行動要援護者を支援できる人がいるかどうか。



注1 AまたはBにより個別支援計画の作成が不要となった方にはその旨お知らせください。また、家族、親族等には支援をしていただくようお願いしてください。

注2 Aの同居していない家族が、すぐに支援できない場合であっても、家族が責任を持って、事前に知人などお近くの方にいざというときの支援を依頼するようお願いしてください。

注3 避難行動要援護者名簿(ピンク色)に登録されていない方で、支援が必要な方についても、この機会に取組みをお願いします。

避難行動要援護者の個別支援計画(例)

一人では支援が困難な場合は、複数の支援者を選びます。

※支援方法の検討も必要です。

いつ	誰が(支援者)			誰を(避難行動要援護者)		どこへ(避難先)
(記入例) 自主避難所の開設、 レベル3避難準備・高齢者等避難開始の発令など	Aさん	〇〇町〇〇番地	電話番号	Dさん	電話番号	(例) 指定緊急避難場所
	Bさん	〇〇町〇〇番地	電話番号			(例) Aさんの自宅
	Cさん	〇〇町〇〇番地	電話番号			(例) Dさん宅の2階

ご不明な点については、社会福祉課又は防災課へお問い合わせください。

市社会福祉課 電話24-7033

市防災課 電話23-1111